

広報

のあさひ

No.308

'82

7/15



夏山は招く

—— 朝日連峰夏山開き ——

いよいよ夏山シーズン。絶好の登山日和に恵まれた7月4日、鳥原山の朝日嶽神社で、夏山開きの儀式が行われました。

この日は朝日連峰に登山口をもつ各市町から、約100名が参加。夏山登山の安全を祈りました。

● 今月の内容 ●

働きがいのある職場づくりを…2

● 6月定例町議会より……………6

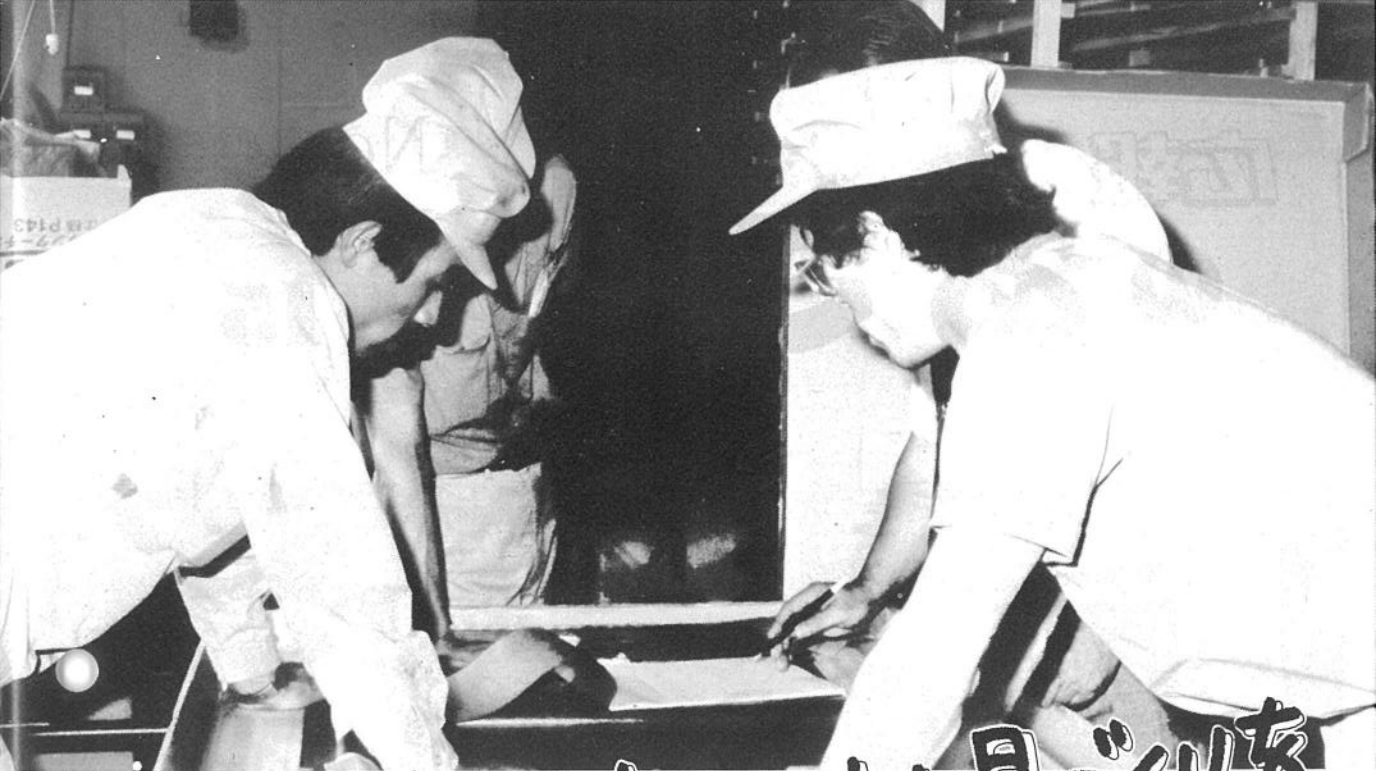
● カメラルボ

きれいな住みよい郷土を……………10

● みんなの教育

川はどのように役にたったか…12

● 町民のひろば・情報室……………14



働きがいのある職場づくりを

広 報 座 談 会

若者の定住条件とは

ことしの朝日分校の進路希望調査(四月現在)によると県内就職が四十四名と地元志向の傾向が強まっています。しかし、若者を受け入れる職場側や町の環境などの条件が、必ずしも充分とはいえません。

そこで今回は、魅力ある職場とは——若者定住のための条件とは何なのか、事業所の若手従業員の方々にお集まりいただき、話し合っていました。

地元企業に

勤めて

●司会 朝日町は農工商が

比較的バランスのとれた姿で発展しているといえます。就業人口は第一次産業が二、八九二人、第二次産業一、六五七人、第三次産業一、五八九人で生産額、製造品出荷額、商品販売額においてもほぼ均衡しており順調な伸びを示しています。問題は働く人の高齢化が進むと共に、定着する若者が少ないということだと思っています。そこで今日は若者

の地元定着を進め、魅力ある職場づくりを図るためにはどうしたらよいか、皆さんの率直なご意見をうかがいたいと思います。

最初に、今まで勤めて感じたことやこれからの抱負などをお聞かせ下さい。

●A 私は都会のほうに就職しましたがいろいろな都合でUターンしてきました。

こちらへ戻ってきてまず感じたことは、あまりにも働きすぎるのではないかということです。特に奥さん方の働くことには驚きました。前に勤めていた会社で



高橋久子さん

は勤務時間が過ぎればきち
っと仕事をやめ、ほとんど
残業などしませんでした。
その点こちらの人は経営
者と従業員の慣れ合いのよ
うなことで、ちょっと忙し
いからと言われると黙って
残業する……悪い言葉でい
うと、勤務時間というもの
に対する考え方がルーズで
あるともいえるのではない
でしょうか。それから将来
の抱負については、先が見
えていたといった感じであ
り、大きな期待を持てるこ
とはいえないような気がしま
す。



志藤克美さん

ただ就職する前はなんで
も自分本位でものを考えて
いましたが、お客さん相手
の職場なので、その点たい
へん鍛えられたという感じ
を持っています。
職場では尊敬できる人も
多く、働いていることがと
ても楽しく充実した毎日で
す。
今後の抱負としては、広
告づくりの面でまだまだな
ので、もっと勉強し実力を
つけたいと思っています。



長岡智代さん

●C 東京で三年間働きの
がら洋裁の勉強をやりウタ
ーンしてきました。
こちらへ帰って二年にな
りますが、前に勤めた会社
も縫製関係の仕事でした。
今の会社に入ったのは、趣
味を超えたプロとしての仕
事をしてみたかったし、自
分の腕を試してみたいとい
う気持ちがあったからです
少人数の会社なので良い
面、悪い面すべて見えます
が、仕事をやるうえで今の
会社に満足しています。



阿部清春さん

●D 学校の推せんで現在
の会社に就職しましたが、
まず感じられることは社長
の下での職まではあまり格差
がないということです。責
任分担から考えれば、もっ
と格差があってもよいと思
います。
仕事の面では、自分で苦
勞しながら覚えることがた
いせつだと思っています。今
はある程度仕事を任せられて
おり責任感もありますが、
毎日会社に行くのが楽しい
といった心境です。
魅力ある職場は自分たち
でつくるべきであり、その
ための努力をし実行してい
ます。ただ給料の面でもう
少し考えてほしいと思っ
ています。



阿部知一さん



堀 重雄さん

出席者

- * (株)朝日相扶
 - * (株)サンライズ
 - * (株)マイニット
 - * (株)ヒグチ
 - * (有)丸美服装
 - 司会 副広報委員長
- 阿部清春(24才)
志藤克美(21才)
阿部知一(25才)
高橋久子(21才)
長岡智代(23才)
堀 重雄
(順不同・敬称略)

職場の中の 問題

●**司会** 皆さんはそれぞれの会社に勤めて二年から五年ぐらいの経験者で、言っているわけですが、職場の問題点や悩み、改善点などについてはどうでしょうか。

●**E** 私のところは農業から転換した人が多いので、技術を身につけている人はあまりおりません。だから機械をフルに使える人が必要です。それから仕事は命令されないでもやれる人になることが大切ですね。

命令されると反発を感じるものですが、自ら進んでやれば楽しく仕事ができます。そうすれば責任感も生れ、やる気が出てくるものだと思います。

会社では残業をすればきちんと手当を出すし、日曜出勤の場合は振替えもできるので非常に働きやすい職場です。

●**D** 兼業農家の人が多いので、農繁期になると休ま

れるのが困りますね。この辺の会社はどこも同じ傾向だと思えますが、従業員は自分本位の人が多いのではないのでしょうか。

●**B** 社長までの間にたくさんの上司がおりますが、細いことまで社長が指示する場合があり、直接の上司から言われたこととくいい違いのでる時がたびたびあります。

●**C** 職場の問題点は、まず自分の直接の上司と責任者(社長)との連絡がスムーズでないために、仕事の面で困る場合が多いことです。それに保育園や学校の行事で休む人が多く、納期に間に合わなくなるような心配もあります。

また班長クラスの人と一般社員の区別がないような縦の線がすっきりしていない点などが問題だと思えます。給料面では、特にボーナスなど前に勤めていたところと大きな違いです。

生きがいのある職場づくりをするには、ひとりひとりが責任をもって自分の仕事をやると共に、他の分野の仕事にも興味を持ち勉強することだと思えます。

●**B** 社長までの間にたくさんの上司がおりますが、細いことまで社長が指示する場合があり、直接の上司から言われたこととくいい違いのでる時がたびたびあります。

●**B** 社長までの間にたくさんの上司がおりますが、細いことまで社長が指示する場合があり、直接の上司から言われたこととくいい違いのでる時がたびたびあります。

●**A** 兼業農家が多いので季節的に出勤率が落ちることがあります。それは会社側が考えるべきことです。また嫁さんがほと

んどなので残業の時などは家へ連絡し姑の了解を得なくてはできないように見受けられます。それ自体は悪い事とは思いませんが、仕事に対する意識が薄いのではないかと思えるんです。

●**A** 兼業農家が多いので季節的に出勤率が落ちることがあります。それは会社側が考えるべきことです。また嫁さんがほと



地元定着のための懇談会

また仕事に対する意欲を喚起する意味で、分業で同じ工程の作業だけでなく、一つの製品が完成するまで

一人で行えるようなシステムがあれば張り合いが出ると思えますね。

●**司会** 福利厚生面で会社側にこうやってもらえればもっと働きやすいんだがといった点はありますか。

●**E** 若い人たちの間に以前から要望の強かった町内唯一の喫茶店が、近く工業団地に出来ることになり大いに利用されるだろうと期待されています。

●**A** 都会はビルが建ち並びびがみごみしたイメージを持つ人が多いと思いますが、私が都会に住んでみて感じたことは全く違うんで

若者定住の 条件とは

●**司会** 若者定住のための条件整備をどうすればいいか。町民としての立場からご意見をうかがいます。

●**A** 都会はビルが建ち並びびがみごみしたイメージを持つ人が多いと思いますが、私が都会に住んでみて感じたことは全く違うんで

す。

公園は整備され緑地もあり憩える場が多くあっても便利なんです。しかしこちらは確かに自然が豊かにあるといっても、それを利用できないんですね。

遊ぶための施設や方策を考えなければ、自然豊かで空気がきれいだというだけで若者が農村に定着するとは考えられないんです。

都会は遊ぶにこと欠かすまた勉強しようと思えばどこまでもやれるので、若い人が東京にあこがれるのは当然でしょう。その点農村でも考え方を変えなければいけませんね。ということは仕事を中心にものを考えず、仕事とは生活をエンジヨイ(楽しむ)するためにあるんだということです。

そういう観点から生活を見直してみる、そういった生活に見合う施設づくり等を考えることが重要な課題ではないでしょうか。

今は情報や交通が発達しており、都会の若者と農村の若者のものの考え方や意

識に差はないと思います。ただ違うのは若者の情熱を発散する場があるかないかだけです。

●C 交通の便が悪いので困ります。夏はバイクで通勤していますが冬はバスなので非常に大変です。

朝日町の若い人は寒河江や山形へ遊びに行くが、逆にこちらへ来る人は全然いないですね。若い人の交流の場がないため、そういった施設が欲しいです。

こちらへ帰ってきて一年間は会社と家の往復以外何もしませんでした。若い人がどんなことをやっているのか分からなかったものから……。サークル活動



高校生の町内企業見学

などをもっとPRすべきだと思いましたがね。

●司会 町では、秋葉山や旧西中跡地周辺の開発などを行い、若者の地元定着を進めようとしています。

そのほかどんな手だてをすれば若い人が地元に残ると思いますか。

●A 盛大な祭(例えば青森ねぶた祭のような)があれば、その地域に対して誇りを持つようになり自然に定着すると思います。祭そのものよりも祭を行うまでの経過の中に、一つのものに集中する若者の姿があり

とてもすばらしいですね。

●D 朝日町にはダム祭があります。花火だけであとは何もなくて寂しいですね。また大谷には風祭があり、

かなり盛大に行われていますが、全町的な祭として大谷風祭のようなものがあれば盛り上がるでしょうね。

●B 前は労対協主催の芸能大会などがあり楽しかったが、今はソフトボール大会だけで何となく寂しい感じがします。

●E 山形などにあるデス

コのようなもの、あるいはダンスパーティーのできるような施設が欲しいですね。それに誰にも束縛されなくて遊べる場が必要です。

後輩への

アドバイス

●司会 最後に来春就職を予定している新規卒卒者に對し、先輩としてのアドバイスをお願いします。

●A 就職希望の卒卒者に意見を聞けば、八〇割位の人には地元定着はいやだと思っているかも知れません。

しかし都会へ行っちゃって大きな会社にだけ入れるとは限りません。大きい会社であれば社員教育も徹底し

ており、体験入社という意味でも意義あると思います。が、小さい会社へ就職するならば田舎の方だって同じではないでしょうか。

●D 長男でも一度は都会へ出て働くのも良いと思いますが、何か資格を取ってUターンすることを勧めたいですね。

●E まず町内に定着する

ことを望みますが、どうしても町外、県外に就職しなければならぬ場合でも野心だけは捨てるな、といったいです。それが仕事に対する意欲にもつながると思われまますから。

●B これだけはほかの人に負けない、といった技術をも身につけてほしいです。それがすべての面で自身につながると思います。

●C 東京へ出るのは半分はあこがれであり、田舎にいれば田舎の良さがなかなか分からないという点で、一度は都会での生活も貴重な体験だと思っています。そういう意味で私は本当に良かったと親に感謝しています。

また朝日町に帰ってみると良いところだなあと思われるんです。一歩下って見てほしいですね。

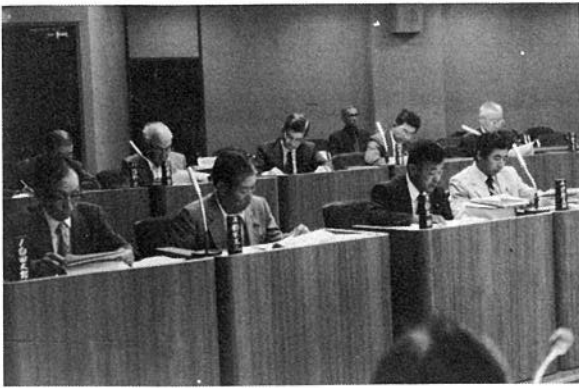
●司会 今日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。これからも若者が住みたくするような町づくりのため、みんな力を出し合ってほしいものです。

●6月定例町議会より

山村振興事業費などを補正

一般会計 三五億一三二万円に

六月定例町議会は、六月十八日から五日間の日程で開かれ、町長の町政報告や一般質問のあと、一般会計補正予算など九議案を審議可決して閉会しました。おもな内容をご紹介します。



町長の町政報告

国際情勢の緊張が続く一方、国内的には五十六年度において三兆円の歳入欠陥をもたらし、地方自治体に大きな影響を与えることが予測されます。

このような内外の動向に呼応しつつ大型予算を組み五十七年度がスタートして二カ月余を経過いたしました。

た。その間の町政について報告いたします。

*財政状況について

国内経済の浮揚策として公共事業の上期契約率を七五割以上を目標とし、地方にもその旨協力要請がなされています。

当町におきましても、その主旨を十分に認識し、早期発注に鋭意努力しています。

昭和五十六年度一般会計も五月末日をもって出納閉鎖し、現在決算作業を進めているところですが、歳入総額三十四億五千八十二万円、歳出総額三十三億六千二百六十六万円、差引八千九百五十六万円ほどの繰越金が出る予定です。

繰越金の充用につきましては、財源不足で当初予算に計上できなかった事業や町単独事業に充当し、地域経済の振興を図りたいと考えています。

しかしながら当町の財政事情は誠に厳しく、財源の

確保に最善をつくすと共に経常経費の節減につとめ、投資的事業に振り向けたいと思っています。

*事業の進捗状況

次に事業の進捗状況を申し上げます。

建設課所管の事業については、前田沢下芦沢線第一工区改良工事六百五十万円、雪谷線舗装工事三百万円、下宇津野線舗装工事五百三十万円で落札され、工事はほぼ完了しています。

道路台帳整備については六社による見積り合せの結果国際航業K・Kが三千七百万円で落札し二カ年の債務負担で契約しています。

災害関係を申し上げますと、五十六年災害については緊急度の高いところから復旧する考えです。また五十七年融雪による災害は河川二件、道路七件、橋梁一件で現在国の査定を受けるべく申請しています。

次に農林関係について申し上げます。

水田利用再編対策事業は農家の理解と協力により、内示のあった九十六畝に対し百畝に達するものと思っております。

団体営農地造成工事では能中地区が二千九百十五万円、長根地区千八百七十五万円それぞれ発注しています。モデル事業では上郷地区三百四十万円、長沼地区五百八十万円、真中地区が四百七十万円それぞれ舗装工事を発注しています。

二次林構林道工事については、風切線二千二百三十万円、曲淵地区が千四百四十万円に契約し工事を行っています。

その他第三期山村振興事業、新農業構造改善事業等につきましては、設計審査を終り次第発注する考えであります。

教育関係では、送橋小学校の敷地造成工事が順調に進んでおり、六月五日に地鎮祭を行い、校舎建築に入っております。

一般質問

質問要旨と

答弁要旨

結婚問題に

ついて

●海野武議員 結婚問題について、専任の結婚相談係の設置、そして国際結婚への積極的な考えはないか。

●町長 当分の間は現状の体制で続けていく所存です。一方、農協にも積極的に取り組んでももらいたいと考えております。

また、結婚は本人同志の決意と同時に、両親の心からの賛同と決意が必要と考えます。この件については、特に慎重に対処してまいりたいと思います。

汚職防止の

対策は

●鈴木功議員 汚職防止対策

策として、綱紀粛正のため町職員への指導はどうしているか。さらに配置転換についての考え方はどうか。

町監査委員は、監査執行上のポイント設定をしているか。また不正発生の温床になるような要素はないか。

●町長 町職員の綱紀粛正については、研修ということでつとめております。特に私は、職務上の研修のほかに、人間としての研さん、

いうならば真善美の探究、人格向上の研修に力点を置いております。職員からは常に中間報告を求め、個別面接指導をしており、さらに今年からは、職員の自己管理能力を増長させるため、自己批判票の提出を指示しているところです。

人事配置については、機械的な配置でなく、適材適所主義をとっています。

●岡崎監査委員 監査執行上のポイントは一口に申し上げて設定しておりません。監査委員に与えられた権限の中で業務を執行しております。

不正の温床ということですが、年々予算が膨張し事務が複雑化している。いうならばそこに温床となる要因があるのではないかと思います。

病院改築の

検討を充分に

●堀重雄議員 病院改築計画にあたって、町長の諮問機関として外部からの権威者をまじえた病院改築検討委員会(仮称)を設置する考えはないか。

●町長 真に町の実態に即した病院、財政的にも耐え得られる病院、こうした病院改築計画を検討するため、専門家による検討委員会の設置構想については同感です。それには多少予定年月がずれても仕方がないと考えているところです。

西部地区拠点

づくりの計画は

●長岡健一議員 西部地区の拠点づくり構想とその進捗状況。北部地区における

構想について。

●町長 西部地区拠点づくりについては、若者定住センターを設置すべく県並びに中央と折衝した結果、同一モデル事業としての高令者センターがすでに設置されているため、現在山村振興三期事業ではりつけているところです。町としては

グラウンド、テニスコート、体育館、宿泊研修施設、公民館等の構想をもって、コンサルタントに意見を求めていると考えております。また北部地区については秋葉山周辺を設定して、当面、北部地区民の百年来の念願である、グラウンド設置を考えております。

可決された案件

●道路台帳作成委託契約締結についての専決処分承認について

●昭和57年度一般会計補正予算

●町民白倉スキー場特別会計補正予算

●町農地及び農業用施設災害復旧事業分担金徴収条例の一部改正について

●町農村勤労福祉センターの設置に関する条例の一部改正について

●町体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正

●固定資産評価審査委員の選任について

●人工腎臓による透析療法医療費等の国庫負担に關

する意見書の提出

●食糧、農業基本政策並びに米穀政策の確立、昭和57年産米の政府買入価格の引き上げ等に関する意見書の提出について

請願・陳情

▽「高額医療費受領委任の実施」のための決議を求める請願(不採択)

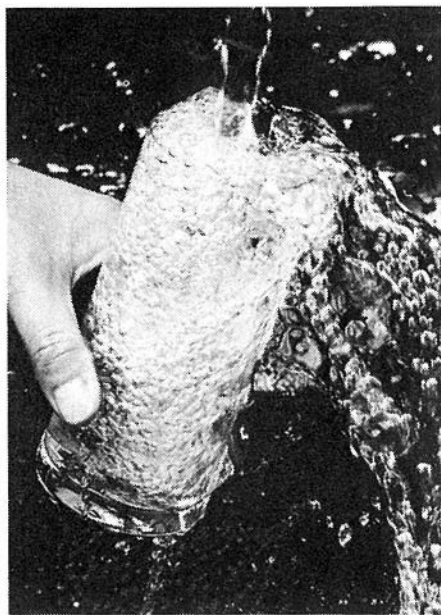
▽大沼分校屋外運動場新設にかかわる陳情について(継続審査)

▽有害鳥獣特別狩猟に関する補助金交付の陳情書(継続審査)

▽食糧、農業基本政策ならびに米穀政策の確立、昭和57年産米の政府買入価格の引き上げ等に関する請願(採択)

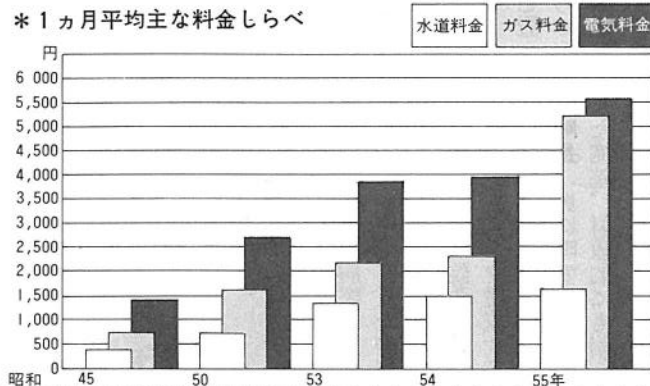
水の週間・8月1日～7日

節水で生かそう 守ろう水資源



昔から私たち人間は、水のあるところを選んで生活してきました。それは、私たちが生きていくには、第一に「水」がなくてはならなかったからです。私たちは毎日の生活の中で、炊事、洗濯、ふろなどに水を使用し、また家庭以外でも学校、会社、商店、病院などでたくさん水が使われています。水道は、いっどこでも蛇口をひねれば、きれいな水が必要だけ使えるように日夜管理されています。

＊1ヵ月平均主な料金しらべ



こんなムダ使いはやめたい

**水を有効に
使いましょう**

例年になく「空梅雨」で地下水が少なくなり、水源の水も非常に少なくなっています。

限られた水を、たいせつに、上手に、しかも工夫して使い、ムダのないようにつとめて下さい。

- 自然の友協会会員の感想
- (1)入会の動機(単位%)
- 。ふるさとがなつかしい 80
 - 。ふるさとからの送り物がなつかしい 15
 - 。ふるさとの物が食べたい(東京近郊のスーパードも買えるが。) 5
 - (2)入会してよかったか
 - 。良かった 98
 - 。普通 0
 - 。悪かった 2
 - (3)知人にすすめてくれるか
 - 。すすめる 70
 - 。すすめない 5
 - 。どちらでもない 25
 - (4)来年、また入会するか
 - 。する 80

好評ふるさと会
東京連絡事務所だよりNo.8

- 。しない 5
 - 。どちらでもよい 15
 - (5)今まで送って来た物に対する感想(二回目迄)
 - 。思ったより量が少なかつた 15
 - 。アイコは食べ方が分らず電話で聞いた 3
 - 。全般的には良かった 70
 - 。答なし(分からずも含む) 12
- 連絡事務所では会員の方に電話でお聞きしたデータです。他に直接の問い合わせを含めて事務所なりの感想を少々書いてみたいと思います。
- (1)宣伝期間が短かすぎる。
- (2)ふるさとという言葉の最大限の利用法。
- (3)三年をめどに軌道にのせる。
- 発送数が60余と聞いていますが、一般的に見て、良かったと思います。いろいろとそれなりにあると思いますが、最初はいへんなもの。結果を楽しみに頑張ってください。



ワイン塾

④赤ワインの醸造法

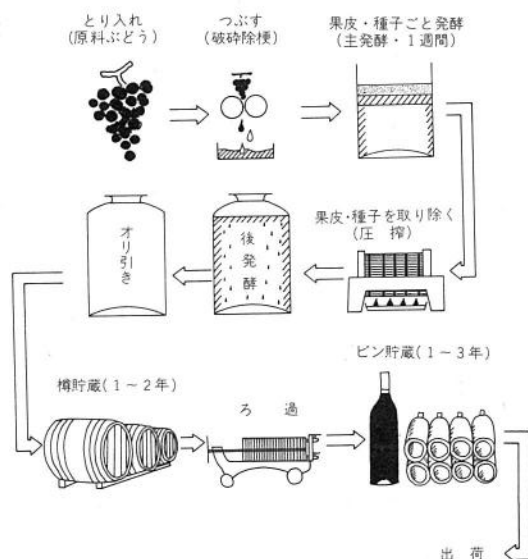
■赤ワインのできるまで

赤ワインは、黒色・濃赤色ぶどうを原料とします。よく完熟したものを収穫し、素早く工場ですぶし、果皮や種子ごと発酵タンクに移し、ワイン酵母を加え、一週間ぐらい発酵させます。

発酵が終わりになるころ、果皮と種子を取り除くために、圧搾機にかけて搾酒し、液だけを完全に発酵させます。

その後、オリ引き、樽貯蔵、ろ過、ビン貯蔵を経て、4～5年時の流れとともにしだいに円熟した芳醇な赤ワインになっていくのです。

*朝日町ワイン(赤)のできるまで



水道を経営していくためには、多額の費用を必要としますが、これを支えているのがみなさんの水道料金です。

朝日町の水道は、一般家庭用で一カ月の基本料金が一〇立方メートルまで九〇〇円です。現在一〇〇円で買えるものといったら、缶ジュース一本ぐらいですが、水道の水はおよそ、一、一〇〇

四円でドラムカン五・五杯分

と、ドラムカンで五・五杯分ほどになります。一円でも一升ビン六本以上は買えることになります。

また水道料金は全国平均で、電話、ガスなどの公共料金と比べ安くなっています。

漏水通報は

いち早く

水道の水もれを発見した



残り湯の半分位は、せんたく・そうじ・まき水に使いそう。

ら、いち早く役場内水道事業所(七二二一)・夜間七二二一八)か町内水道工事指定店へ通報して下さい。

また修理の場合も同じです。無届け工事や修理は、給水停止になります。

木川の赤電話が

無線に

山岳愛好者や山菜採りなどの人々に、これまで活用されてきた木川の赤電話が、このほど無線化になり七月九日から利用できるようになりました。

これまで有線でつながれていたこの赤電話は、冬期間の雪による電話線などへの被害がひどく、電報電話局が無線化にふみきったも



のです。この赤電話は、町に管理を任せられており、町では開局に先立ち、電話ボックスの塗り替えや掃除をしてこの日に備えました。なお無線赤電話は六月から十月末まで利用できます。

▶ダム公園の
草刈りに精を出す



▲区民総出で、早朝から河川清掃が行われた

七月十一日は河川愛護デー。各地区ごと、朝早くから区民総出で、大小河川の清掃や草刈りなどが行われました。

連合青年団では、この日に合わせて町内クリーン大作戦を展開。まず各地区団で早朝清掃をしたあと、役場前に集合し、廃品利用のクズかごや看板の展示を行いました。午後からは、上郷ダム公園の清掃や、湖面に七隻の手づくりいかたを浮かべ、ダム周囲のゴミを回収。また記念植樹として、ダム公園内にアジサイの苗木を七十本植え、クリーン作戦は大きく盛り上がりしました。この日集められた空カンやビニールなどは、ゴミ袋で一五〇個あまりにも。参加した約二〇〇名の団員たちは、「きれいな住みよい郷土づくり」を訴えていました。

連合青年団がユニークな実践 みよい郷土を

▼「今見つめよう我が郷土」をスローガンに展開された大作戦は、最高潮に盛り上がった





▲アジサイの苗木70本をダム公園に植樹した



〈写真・安藤茂雄広報委員〉

▼7隻の手づくりいかだを浮かべ、ダム周辺のゴミを回収



きれいな住

町内クリーン大作戦

7月11日

▶地区団ごとの清掃で集められた空カンなどの危険物は、なんとゴミ袋で一五〇個あまりも





川はどのようには役にたつたか

川と文化

今から約二万年前、朝日町に住み始めた原始人は、最上川のもと

りて魚などをとって生活していました。人間の文化は、川にはぐく

まれて花開き、川を交通路として発達してきました。昔からこの川

に、はかり知れない恩恵を受けてきたといえましょう。

ないでしょうか？

石おもりのなぞ

雪谷遺跡は、今からおおよそ三千年前の縄文時代の遺跡で知られていますが、昭和二十年頃開田工事のさい、土器の破片といっしょに石おもりと呼ばれるものがたくさん出土しました。それは六稜位の平たい円形の小石の両端に刻み目を入れたものです。それが何と四九個もかたまってきたのです。想像ですが、当時すでに投網のようなものが発明されていたのでは

現在の投網には鉛のおもりが一〇〇〜一二〇個つけてありますが、その約半分の石のおもりをつけた投網が、川魚を能率よくとるために使われたのでしょうか。

原始時代の最上川には今の何倍も魚がすんでいたことでしょう。鮭、鱒などは川面をうずめつくしてのぼってきたに違いありません。

川にすむ魚

最上川にはいろいろな種類の魚がすんでいます。

鮭、鱒、鮎、ザッコ、スナサビ、カワザイ、オイカワ、アカメロ、サメチヨ、カジカ、ウナギ、ヤツメ、スナヤツメ、ナマズ、雷魚、鯉、鮒、エビ、川ガニなど。

最近では、鮒とカワザイがふえているそうです。以前たくさんいたカジカは、いつのまにか姿が見られなくなりました。

カジカは、頭と口が大きくて、黒い斑点のある長さ八稜位の魚で、浅瀬の石の間にうようよいて、子ども

たちが手づかみできるほどでした。流されないようにいつも小石をおなかにのんでいました。そのカジカが金くいなくなつたのはなぜでしょうか？

川にくわしい人に尋ねましたところ、こんな返事がえってきました。「昭和五十年四月一日から二十日までに起つた出水が原因で、カジカの卵にゴミが厚くかぶさってしまい、卵からかえることが出来なくなり、とうとうカジカは残らず死んでしまったのです」。

やな の 話

「さみだれをあつめて早し最上川」とよんだ芭蕉の句は有名で、最上川は日本三急流の一つに数えられています。一つの頃から川の流れはやな(梁)を仕掛けて魚を大量にとる絶好の

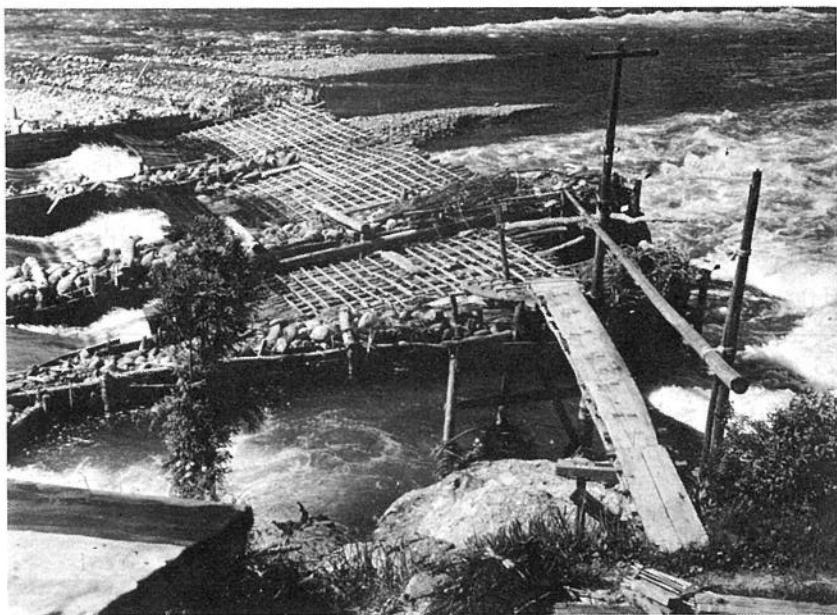
場所と考えられました。

朝日町地内には特にたくさんのおやながあったようです。上流から数えると、上郷、大滝、夏草、さんがいだし、お八天、ごみぶち、川通、大隅、中沢、と九箇所もありました。

やなの魅力は、何といっても魚のとれる量がばく大なことでしょう。しかし、



雪谷で出土した石おもり



お八天やな(写真・四ノ沢鈴木茂雄氏提供)

大水のあるたびに、やなは岩にさしてある太いくいと押し流されてしまい、す。それにもめげず、毎年延べ何百人もの人夫をくりだしてまた造りなおさなければなりません。

魚はおもに鮎あゆと鮭さけ、鱒ますを

とるのが目的です。鮎は八月下旬から九月二十日まで。また鮭のとれる季節は秋九月から十月。鱒は三月から七月まで。魚ののぼりくだりするのを待ち受けてやなを仕掛けるわけです。

昭和五年は、やなが始ま

って以来これほど鮎のとれた年はありませんでした。お八天のやなでは一晩に四百貫(一ト半)の鮎がかったそうです。鮎は大滝のやなが一番よくとれたといひます。また、朝日川には松程(阿部)やながあって、鱒を専門にとつていましたが、昭和十五年の洪水で流されてしまいました。昭和三十七年、上郷ダムの建設と同時に、これまであったやながすべて解体されることになりました。上郷と大滝のやなは、そのままだの底に沈みました。

かめぎ舟と

いかだ

今はガスと石油が家庭用の燃料の主役として幅をきかせていますが、昔は、まき(薪)が最もちやうほうな燃料でした。木の少ない平野部では、朝日町のような雑木の産地からまきを運搬しなければならませんでした。燃料に適したナラのわりきが一般に使われていましたが、それを貫目木と

いって、二尺長さに切られ、十貫め(三七・五錢)一束いくらで売買されたのです。

明治・大正の頃、中山町長崎から朝日町まで、かめぎ舟という舟が行き来しました。舟の大きさは、長さ七間半(約一四尺)幅は一問半(二・七尺)も

あったでしょうが、その舟にかめぎを二千貫(七ト半)積んだそうです。この

ような舟がのぼってくる時は大へんな苦勞でした。六、七人の船引きが川岸を綱で引いてきたといひます。

舟が浅瀬に乗り上げててんぷくし、村人が助けにかけつけるといふ場面もありました。

山できり取った材木をいったん川岸に集め、筏(いかだ)に組んで運搬する方法は、昔からさかんに行われていました。

いかだは全長八間(十間(一四尺)一八尺)位ありましたが、丸太の長さによって六尺・二間・八尺・十尺・二間、というふうになぎます。幅は八尺(十尺(二・四尺)三尺)位。厚

さは丸太一本並びとし、細木の場合だけ二本重ねてゆわえます。組み合わせる時はナラの横木にフジヅルを用いて、しっかりとゆわえました。二人で一日がかりの仕事した。

二人がいかだに乗り、こぐにはろ竿ろぼうという三尺のヘラのついた竿を使います。前をこぐのは熟練者で、後ろ乗りはその助手をつとめました。

いかだの行き先は、近い所で左沢の百目木、次は長崎、一番遠い所は酒田でした。長崎までは半日で着いたそうです。酒田へは幾日かかったのでしょうか？

途中、和合・ハナシタという難所で、いかだがこわ

されてしまうことがあり、その時はまたフジヅルで組み直さなければならませんでした。長崎の下流には碁点碁点や隼はや、みかの瀬など音に聞こえた難所もありました

が、それを持ち切れば、あとは舟歌も出るようなのではない、かだの旅でした。

朝日分校生が 奉仕活動

朝日分校家庭クラブ(渡辺ひろみクラブ長・会員84名)では、このほど町立病院や明鏡荘、公衆便所などの清掃奉仕を行いました。同クラブでは、社会のために何か役に立ちたい、と自主的に計画を組んで実行しているもので、毎月一回の割合で奉仕活動を行っています。



奉仕作業に励む朝日分校生

町民のひろば

●意見・話題
をお寄せ下さい。——広報係——

大谷小子ども貯金会 郵政大臣表彰受ける

大谷小(長岡一男校長・児童数一八九名)の子ども貯金会が、優良子ども郵便局として、このほど郵政大臣表彰を受けました。貯金会が発足したのは昭和二十七年。いらい三十年間にわたり、お互いに貯金の習慣を養い、他の模範となったことが評価されたもの。同貯金会は、これまで毎年のように、郵政局長、



表彰を受け喜びの子どもたち

貯金局長、西村山貯蓄推進委員会などから表彰されてきましたが、今回、県内ただ一校、最高の大臣表彰の栄誉に輝きました。現在の貯蓄高は一人平均約四万円。これは、六年の時の修学旅行や中学入学時の準備資金にあてられるということです。

今回の表彰にあたって学校では「計画的に貯蓄を重ねることにより、金や物の価値が子どもなりにわかり合理的な金の使い方をできるように」なってきた。また、非行防止にも役立つのではないかと話しています。

匿名空間

私「匿名空間」ということばを知りました。どこの誰ともわからぬ人たちと、すれちがう時間や場所を、そう呼ぶのだそうです。

先日、大暮山のりんご農家の作業を終えて、帰る準備をしていたら、急用が出て送っていかれなくなったといいます。

「私が送ってあげましょう。ちょっと待ってて」といっしょに働いたみえ子さん。夕方の忙しい時に悪いわね。私、文明の利器は、自転車しかダメなの。

早速着がえてきてくれました。二人の子どもさんもしっかりです。

こんにちわ、こんにちわ。初対面の私に、前からの知り合いのようにあいさつをしてくれました。あとで聞いたら、千秋ちゃんと由美ちゃんという名前だそうで

おじゃましま〜す

No. 4

知らせたいこと、言いたいことあったらテンフ下さい。うかがいます。 ☎8-2424 7-3436

す。この姉妹の後ろに、お母さんの人柄がしのばれます。

どうもありがとう。ここが私の家、わるいっけね。おつかれさん、さようなら、さようなら。

この姉妹に、さわやかなものを感じました。

自動車の後を、そろそろ冷えてきた風が追っかけていきます。

こうして、まごころのおくりものが日本中に配達されたら、どんなにかすばらしいことでしょう。最近「匿名空間」での事件が多くなりました。

顔見知りの人と接触する時でさえ「匿名空間」になりがちな今日、せめて人間関係の過疎化を防ぐために、「おはよう、こんにちは、ありがとう、さようなら」等々、こんなすばらしいことばをしまいいこまないで。

(K子)



高校卒業後、長野農業大学に入り、二年間リンゴづくりを学んできた。

はばたけ 若人

この春左沢高校を卒業すると、家業である農業の手伝いを始めた。



「あっちには、農業経営に対して独創的な人がたくさんいます。人と同じ事をしないという考え方なんです。実践体験で、そういう民間の指導者に、土づくりなどを習ってきました」

「これからは、自然食品を望む消費者のニーズに応えるためにも、有機農法が必要になってくると思います」

『将来への夢がふくらむ』

下芦沢 岡崎 文彦さん

●農業の担い手

栗木沢 遠藤 優子さん

『自然とのふれあいが好き』

リンゴとポップを営んでいるが「まだ慣れないせいか、少し疲れるけど、大自然相手の農業が私には合っているみたい」と話す時の白い歯が印象的。

「現在、進栄会や青年会に入りいろいろ活動していますが、町からもらった農業宝典をよく勉強したりして、農業への視野を広げて

す」と将来の夢を語る目がキラキラ輝く。

農業青年サークル「進栄会」や地区の青年会にも加入。いろいろな活動を通して、青春を謳歌している、っていう感じだ。

本が好きで、ヒマがあれば小説を書いてみたい、とも言う。（趣味は読書と空手。七人家族）

「理想の男性は？」「人柄がいい。人間的魅力のある人なら農家へも嫁ぎます」とキッパリ。

自動車の免許を五月にとったばかり、早く運転が上手になりたい、というさわやかさんだ。

（趣味は卓球と書道・両親祖母、姉、弟と六人家族）

より充実した企業へ

*工業大学に企業マン一〇〇名

企業マンの研修を深め経営の向上を図ろうと、七月八日、九日の二日間、第二回工業大学校が中央公民館で開かれました。

これは、昨年設立された町工業振興協議会（阿部宗一郎会長・会員製造業11社）が主催して開いたもの。

貴重な発表内容に、出席した約一〇〇名の受講生たちは、眠気を忘れて真剣にメモをとるなど、有意義な大学となりました。

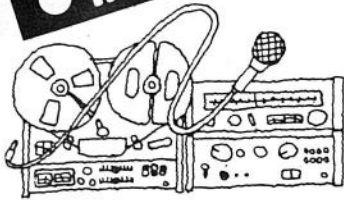
まず第一日目に、開講式のあと「労働安全衛生」について、日東食品大谷工場の安全衛生委員会が、これまでの統計をもとに発表。職場や作業状況のなかにひそむ危険要因や危険予知訓練の方法などについて、問題を提起しました。

二日目は、アサヒニクニの勝沼工場長が「我が社の方針と能率向上のための諸制度」と題して講義



貴重な発表に耳を傾ける

●情報室



＊『ヤマメまつり』のお知らせ

高齢者センターで飼育中の新ヤマメがすくすくと育ち、いよいよ初出荷できるようになりました。そこで次によりヤマメまつりを開き、即売することになりましたので、家族そろってどしどしおいで下さい。

■とき／7月25日(日)午前11時から

■ところ／高齢者センター前広場

■価格／1袋(7～8匹)1,000円

○焼きたてもどっさり!

☆数量に限りがありますので、お早目においで下さい。

＊中小企業設備貸与制度について

☆貸与対象者／県内に事業所または工場を有する中小企業者(ただし建設業を除く)

☆貸与期間／4年半

☆償還方法／半年賦

☆貸与限度額／1企業2,000万円まで

☆貸与損料／年5%

☆申込み／毎月末。企画課商工観光係へ

☆決定／翌月下旬頃

＊町立図書館からお知らせ

町立図書館(中央公民館内)では、会社勤めの方など昼間利用できない方のために、夜7時までの利用を受付けることになりました。大いにご利用下さい。

★夜間利用したい方は、中央公民館窓口においで下さい。ただし日曜日の夜は利用できません。

●新刊書あんない

▷夫婦の本(斎藤茂太)▷女の一生1部・2部(遠藤周作)▷冬の派閥(城山三郎)▷傷(森瑤子)▷まじめなオチンチンの話(矢島暁夫)▷香りを愛する人に(高賀富士子)▷悪態のすすめ(樋口恵子)▷女はいつもミステリー(青木雨彦)▷私の台所(沢村貞子)▷武器商社(邦光史郎)▷ふたりっ子の時代(詫摩武俊)▷フリードマンの日本診断(M・フリードマン)▷逆説の論理(会田雄次)

上郷小学校

盛大に落成式

上郷小学校の落成式が、去る6月9日関係者が大勢出席し、盛大に行われました。

明治7年創立いらい108年もの長い間、数多くの思い出を残してきた古い校舎は、上郷ダムを一望できる絶景の地に、素晴らしい校舎として生まれ変わりました。総工費は、校舎・体育館建設と敷地造成工事合わせて、約3億2,600万円の費用を要しています。

式のあと、アトラクションとして全校児童がオペレッタを、また上郷地区のママさんコーラスが合唱を披露するなど、地区民あげて新校舎の落成を祝いました。



全校児童によるオペレッタ

6月21日

突然降ヒヨウ襲う

●夏草地区などに大被害

去る六月二十一日午後二時四〇分ごろ、突然西部地区を中心に雷を伴った降ヒヨウに襲われました。中でも夏草など常盤地区に大きな被害をもたらし、リンゴやモモなどの収穫に大きな損害が出るものと予想されます。

おもな被害状況は次のとおりです。

▽被害面積 リンゴ三四畝
モモ七畝など計一〇七畝

▽被害予想総額 一億三、一〇〇万円





左荒線実現へ新たな運動

*内線循環線期成同盟会

去る六月二十八日、内陸循環線(左荒線)促進期成同盟会(会長・小林町長)の総会が朝日町中央公民館で開かれ、今年度の事業計画などを決めました。

この日は加盟十一市町から関係者多数が出席し、今後の取り組みについて真剣に協議。国鉄再建に名を借りた地方切り捨てをすすめるようとしている現状を打開し、左荒線の実現に向けて新たな運動を展開することになりました。

おもな事業としては、循

環線にかかわる委託調査事業の実施、さらに、加盟市町だけでなく県を先頭にした強力な推進体制の確立などを採択しています。

「町民号の旅」

ご案内

同盟会では、ローカル線廃止反対、左荒線の実現をねらいとした「朝日白鷹町民号の旅」を行います。

これは臨時列車による荒砥駅から仙台を通り塩釜、松島への旅で、なつかしい修学旅行コースをたどりながら歌あり、懇談ありの楽しい旅です。おさそい合わせの上ご参加下さい。

☆期日/九月五日～六日

☆行先/松島、仙台、塩釜

☆会費/一人二万円

☆募集人員/八〇名

☆申込み/申込金千円をそえて、七月末日まで朝日町役場企画課へ。



碧空高く朝日岳白雲悠悠
去り又来る雲海の彼方飛鳥
浮かぶ、Y字雪溪谷深く銀
玉水の真清水に可憐に咲く
や水芭蕉。歴史は遠く一千

年、白鳳の昔開きたる
朝日山靈大権現篠懸頭
巾に金剛杖六根清浄唱
えたる白衣の道者今い
ずこ。

七月四日天候晴、朝日山の山開きの一行約一〇〇名。朝もやを突いて海拔一、四三〇呎の鳥原山頂に達す。靈気身にしみ心気清々として、一同朝日嶽神社を礼拝す。

朝日岳の開山は今を去る約一、三〇〇年の昔、役の小角弟子覚道を連れて大谷川を上り神池大沼を発見す。浮島稲荷大明神を湖畔に建立し覚道を別当とし、役の小角はその後朝日山

頂を極め開山したと伝えられる。三大実録に「須波神ニ神位ヲ給フトイフハ此ノ山ナリ、貞観十二年従五位下ノ勅宣ヲ賜フ。」と記されている。古代日本人は自然崇拜の民族であり、山を見ては即、神と尊び山岳信仰となり、これが修験道と結びついたのである。修験道とは山岳信仰と仏教が結びつき、山に登り修行をつみ

鳥原山『朝日嶽神社』

呪術を体得して加持祈禱をする山伏のことである。祭神は天照大日靈貴尊と建御名方命の二柱であるが、修験道から見れば大日如来である。

例祭は八月二十八日であり山開きは七月第一日曜日と決められている。さて朝日岳の歴史は謎に包まれている。しかし史家の見る隆盛時代は鎌倉時代から室町時代である。江戸時代一時衰え、中期から末期に

かけてやや勢力を挽回したが、明治五年修験道廃止令により次第に衰微した。この理由について故川崎浩良氏は、湯殿山修験との対立抗争だろうと説いている。繁昌時代には水口観音堂に大門がありこれを一の木戸と称し野々山虚空蔵は遙拝所であった。また、大江町諏訪原の諏訪神社は口の宮と称し、入山の鑑札を頂きこれがなければ参詣ができなかったという。

明治十年里見勉、清野正男両氏によって朝日嶽神社は復興した。大正十一年山高安齊徹教授一行二十二人朝日岳縦走の壮挙により、東北アルプスとして時代の脚光を浴び、近代社会に広く紹介された。

(文/広報委員長岡幸助)



ふるさとへの便り

▶14◀

農業後継者の育成を

志藤 六郎

《横浜市鶴見区梶山2-1-5》



*プロフィール

- 大正5年生 栗木沢生れ
- 自動車工業株式会社
- 取締役社長 工業株式会社
- 取締役社長 工業株式会社
- 取締役社長 工業株式会社
- 趣味 ゴルフ

ひな鳥で郷里を巣立ち、早五十年の星霜が過ぎました。老いると童心に返るといわれますが、昨今は特に郷里からの「あさひ」を始めとする便りを頂きますと、紙面のすみずみまで読みふけています。

手づくりの木製鉄砲を背負い、短尺のスキーをはき、末は大將を夢見ながら雪深い野山、神社に日暮れまで遊び、褌袴のすそにつららがさがり母にしかられた事、また春は、朝日連峰の雪溶けを待ちかねて山に入り山菜取りに興じ、夏は川に遊んだ童時代を思い出し郷愁にふけていた次第です。

私も鶴岡市に工場を持っており、隔年に一度帰郷しておりますが、その都度町

の文化的な建物、整備された道路、橋等目に映る物すべてが私ども少年時代の貧困な生活環境とは比べ様のない変化と発展ぶりに隔世の感を受けると共に、古き思い出が消えてゆく寂しさも感じます。しかしまた、変らない大自然朝日連峰の山々、滔々と流れる最上川そして町の皆様の純朴ともいえる暖い心に接する時心やすまる思いが致します。

さて折角の機会ですので少々愚言を述べさせて頂きます。我が国の農業は、農地環境の悪さから低い生産性と原価高になり諸外国の農産物との価格競争力が弱く、昨今農産物の貿易自由化が強く求められている折から、今後の農業経営はますます困難になるものと思われ、農業経営は素人でありますが大変心配している者の一人です。

朝日町の経済発展の基盤は、今後も農業が中心になるうかと思いますが、今般「あさひ」に掲載された菅井、志藤、白田三氏の

朝日連峰の魅力いっぱい

*阿部幸作さんが写真集を出版

お花畑、残雪、朝焼け、紅葉、霧氷。常盤で写真店を経営する阿部幸作さんが三十年間にわたって撮り続けた朝日連峰の四季と植物の写真集を出版、このほど発売されました。

「原色朝日連峰―四季と植物―」でA5判。二一六頁。「朝日連峰へのいざない」「林をかける」「秋か

ら冬へ」などに分かれ、今なお原始的な景観を残す朝日連峰の魅力がぎっしり詰まっています。

阿部さんが朝日連峰に魅せられたのは、昭和二十七年夏、樹水の名付け親として知られる故安斎徹博士(元山形高校教授)に同行して縦走したのがきっかけ。以来写真のテーマを決めて約三百回ほど登って写した一万枚の写真の中から、今回の写真集には二六六枚を厳選して掲載しています。

この出版を記念して、朝日山岳会では六月十二日、中央公民館で祝賀会を開催。関係者が大勢つめかけ、この偉業を祝いました。

阿部さんは「この写真集は新しいスタートです。これからも朝日連峰を撮り続けたい」と語っています。



喜びの阿部さん夫妻(祝賀会で)



新入社員26名

☆新規学卒者の激励会開く

今春学校を卒業し町内の事業所に就職したばかりの新規学卒者を励ます会が6月10日町と労対協が主催して開かれました。

ことし町内に就職したのは、アサヒニクニ7名、マイニット3名など26名(男女13名ずつ)。この日は山形市のホテル・オーヌマに会場を設定。小林町長、阿部労対協会長らの激励を受けたあと、(株)ヒグチに入った阿部ひとみさんが「初心を忘れず職場や町のためにがんばります」と謝辞を述べました。

そのあと、テーブルマナーの講習を受講。市内の機械工業会社・(株)カルイ工業を見学し講演を聴くなど、有意義な1日となりました。



テーブルマナーに挑戦

今後の農業経営自立、自営の力強い抱負をたのもしく拝見しました。

私は自動車産業に携わる者ですが我が国の自動車は、農産物とは逆に価格、品質面で競争力が強いが為に、輸出規制を受け苦慮しておりますが、今日の自動車産業の発展は、何といっても

優秀な人材を育て、その人々が知恵を出し合い、より良い車を造る努力を続けた賜であるといえます。これは、農業経営にも同様な事がいえると思います。

朝日町におかれましても現状に甘んぜず、今後の農業経営に改善意欲と情熱を持つ次代を担う若者をより

多く育成していく事が、町の発展につながる事と考えます。

帰郷しその空気に触れるだけで心洗われるがごとき素晴らしい自然に包まれている郷里の環境が、とこしえに失われる事なく発展されます。事を念じ筆をおきます。

保育園

父と子のふれあい

●父の日にレクリエーション

六月二十日は父の日。町内の保育園では、日頃子どもとの触れ合いの少ないおとうさんたちに、思う存分我が子とつき合ってもらい子どもとのしつけについて理解してもらおうと「父親学級」を開きました。

わかば保育園では、なんといっても欲しいのは親子のスキンシップ、と寒河江市体育館の荒目春夫先生を迎えて父子レクリエーションの指導を受けました。子どもたちは、おとうさんとの触れ合いに生き生きと動きまわり、大きな歓声をあげていました。

このあと小林町長が「親と子の心のふれあい」と題して講演。「子どもを育てるのは親であり、保育園はあくまでも保育園に頼りすぎはいけない」と家庭教育のたいせ



レクリエーションで楽しいひととき

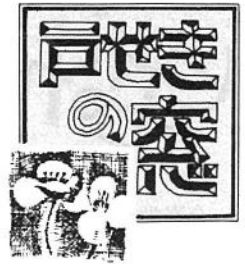


相手の身になって
☆渡辺弘美さん(大谷一)



今春社会人になったばかりのピカピカの一年生。これまでは仕事に無我夢中でしたが、いまは少しゆとりもでき青年会のいろいろな活動にも参加しています。見ることも聞くことも初めてのことが多く、上司や先輩、友達から教えられることがばりです。「相手の身になり親切をつくす」ことが、人とのふれあいを豊かにすることだと思えます。と明るくさわやかに話すお嬢さんです。(殖産銀行左沢支店勤務 19歳)

△渡辺良明広報委員△



57年6月1日～6月30日届出

出生

区 名 出生者氏名父名 続柄
下 芦 沢 大滝喜美男喜永二長男
西 船 渡 若月麻衣 紀男 長女
大 谷 五 清野 仁 貞夫 長男
中 沢 五十嵐徹 勉 二男
本 町 吉田健二 孝義 二男
西 船 渡 鈴木麻紀 清一 長女

死亡

区 名 死亡者氏名年齢世帯主
西 町 鈴木くに子72 茂
大 谷 三 大谷 安治79 秀雄
太 郎 一 長岡 謹治79 喜久雄
西 町 菊地 兵七78 利夫

栗木沢 遠藤 匠 二三夫長男
新 宿 成原宏和 稔 長男
沼 向 菅井伸昌 賢一 長男
沼 向 佐藤淳子 直義 長女
真 中 遠藤仁美 良一 長女
宇 津 野 阿部佑治 和寿 長男
大 谷 六 白田 望 幸輝 三女
大 谷 三 白田 千織 茂太郎長女
大 谷 三 白田 恵太 豊 二男
白 倉 清野雄一 敏彦 長男
舟 渡 遠藤和樹 幸男 二男

婚姻

栄 町 村山茂太郎 村山市
送 橋 宇津野 宇津野
清 野 正利 村山美智子
大 隅 杉 山
渡 辺 啓 安藤美和子
西 町 常 盤
加 藤 敏弘 佐竹ふじ子
大 谷 一 太郎二
清 野 良治 長岡 弥生
松 程 大江町
佐 竹 秀一 室岡かよ子
常 盤 山形市
佐 竹 和敏 松田 ヨシ
大 谷 五 勝 韓 国
桜 井 勝 李 順花



上郷小落成に
数々の贈り物

このほど落成した上郷小学校の完成記念にと、宇津野出身の長岡秀雄さん(山形市在住)から校章(五十万円)が贈られるなど、たくさんの方から善意が寄せられました。学校では数々の善意に感謝するとともに、長くだいじに使っていききたいと語っています。

福祉協議会へ現金贈る

このほど本町の佐藤昌俊さんが、恵まれない方のために、社会福祉協議会に現金十万円を贈り、感謝されています。

保育園へ ランチマット寄贈

このほど、大谷の朝日ビニール工業(株)・遠藤俊晴社長より、町内三保育園にビニール製のランチマット七〇〇枚(二万一千円)が贈られました。保育園では、さっそく昼食やおやつの時間に活用しており、心から感謝しています。

明鏡荘に 集会用テント贈る

いろいろな楽しい行事に利用して下さい、と殖銀あすなろ振興会がこのほど、明鏡荘に二十平方メートルの集会用テントを贈りました。

この日は、理事長の長谷川吉内氏がじめに訪れ、大勢のお年寄りたちの前で、白田荘長に目録を手渡しました。明鏡荘ではレクリエーションなどに活用していききたいと感謝しています。